

令和3年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業報告書

1.住民による地域福祉活動の支援

(1) 身近な地域での「つながり・支え合い活動」の推進

①総合相談

地域の方の多種多様な相談を関係機関へつなぐなどにより解決を図った。

- ・孤独による将来不安、近隣の対応、親族間の仲裁など 8件

②食支援を通じた自立に向けた支援

食支援依頼者の生活上の課題を聞き取り、関係機関と連携して解決を図った。

- ・コロナ禍で雇用情勢の悪化により、生活困窮となった障がい者や母子家庭等への食支援 延べ253件
- ・区こども家庭支援課・生活支援課とで、食支援対象者の共有と支援方針の確認を行った。

(2) 地区社会福祉協議会活動の支援

地区社会福祉協議会活動への助成

地区社会福祉協議会の運営および活動の推進のために助成金を交付した。

①地区社協活動運営費（市社協補助金を活用）

50,000円×21地区 計1,050,000円

②地区社協助成金

230,000円×20地区 計4,600,000円

地区社協運営・事業支援

地区担当制により、職員が運営支援や研修・事業実施の支援を行った。

地区社会福祉協議会分科会（会長・事務局長合同会議）

①実施日：5月26日（水） 出席者：35名

内 容：・令和3年度保土ヶ谷区社会福祉協議会事業計画について

- ・令和3年度身近な地域をつながり・支えあい活動推進事業助成金について
- ・令和2年度第4回地区社協分科会書面審議結果報告について
- ・第4期ほっとなまちづくりについて
- ・動画視聴「身近な地域での小さな活動の応援について」
- ・意見交換「ほっとなまちづくりのPRについて」

②実施日：9月28日（火） ※緊急事態宣言中のため、書面開催

内 容：・第38回保土ヶ谷区社会福祉大会～ほっとなまちづくりフォーラム～について

- ・第4期ほっとなまちづくりについて
- ・令和3年度保土ヶ谷区社会福祉協議会世帯賛助会費の募集について
- ・情報交換「コロナ禍における活動について」

③実施日：11月25日（木） 出席者：26名

内 容：・第4期ほっとなまちづくりについて

- ・令和4年度地区社協助成金の申請について
- ・社会福祉協議会PR動画について（動画視聴「社協ってなに？賛助会費って？」）
- ・意見交換「地区社協の活動について」

④実施日：3月14日（月）※まん延防止等重点措置期間中のため書面開催

内 容：・第4期ほっとなまちづくりについて

- ・令和3年度地区社協助成金・活動費報告及び令和4年度地区社協活動費申請について
- ・地区社協状況書作成に伴うヒアリングについて
- ・情報交換「地区社協の活動について」

(3) 小地域支援活動

第4期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進

- ①地区社協助成金（再掲）
230,000円×20地区 計4,600,000円
- ②地区社協活動への参画・支援
定例会、総会および各種会議、事業等に参加し、現状把握と活動支援を行った。
- ③地区別計画の策定・推進支援
区役所、地域ケアプラザと地区支援チームを構成し、連携し地区支援を行った。
- ④第4期ほっとなまちづくりスタートアップ研修「ほっとなまちづくりへの協力者を増やそう！」
実施日：6月29日（火）14：00～16：00
内 容：事例発表と講演
講 師：事例発表（保土ヶ谷地区社会福祉協議会、港南区永谷地区社会福祉協議会）
講演 横浜市まちづくりコーディネーター 山路清貴氏
- ⑤第38回保土ヶ谷区社会福祉大会～ほっとなまちづくりフォーラム～
実施日：12月4日（土）14：00～16：00
内 容：講演「みんなで進めるほっとなまちづくりについて」
講 師：共育ひろば主宰 牧岡英夫氏
- ⑥区全域計画の推進
区役所との共同事務局として、計画の推進に参画した。
 - ・ほっとなまちづくり推進会議（年2回） ※うち1回は書面開催
 - ・オール保土ヶ谷で見守りを考える会（年3回）

生活支援体制整備事業の推進

- ①横浜型地域包括ケアシステム構築に向けた保土ヶ谷区行動指針の推進
 - ・地域包括ケアシステム推進会議（生活支援体制整備事業推進会議）への参加（3回）
 - ・地域包括ケアシステム区アクションプラン推進プロジェクト検討部会への参加（5回）
 - ・生活支援体制整備事務局会議（11回）、区との打合せ（適宜）
- ②2層生活支援コーディネーター支援
 - ・コーディネーター連絡会の開催 毎月1回（別掲）
 - ・個別相談対応等 随時
 - ・2層協議体への出席
- ③生活支援体制整備事業・介護予防事業合同研修『住民主体の「通いの場」の活動支援について』の開催
実施日：7月7日（水）
対 象：地域ケアプラザ生活支援コーディネーター、保健師職、区高齢担当、区社協
内 容：住民主体の「通いの場」の活動支援について（グループワークと講義）
講 師：公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡詩野氏
※3月18日（金）に「通いの場」グループ活動の担い手を対象とした研修会を開催予定だったが、まん延防止等重点措置期間中のため令和4年度に延期。
- ④第4期ほっとなまちづくりスタートアップ研修「ほっとなまちづくりへの協力者を増やそう！」の開催（再掲）
実施日：6月29日（火）14：00～16：00
内 容：事例発表と講演
講 師：事例発表（保土ヶ谷地区社会福祉協議会、港南区永谷地区社会福祉協議会）
講演 横浜市まちづくりコーディネーター 山路清貴氏
- ⑤区域の各種会議への出席
 - ・地域包括支援センター全体会
 - ・認知症担当者部会

- ・多職種連携代表者会
- ⑥市域の各種会議への出席
 - ・市生活支援体制整備推進会議
 - ・第1層コーディネーター連絡会

地域ケアプラザとの連携

地域ケアプラザと連携し、小地域支援を行った。

①地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会（計12回）

情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、各ケアプラザの地域交流事業の報告等

実施日：4月14日（水） 5月12日（水） 6月9日（水） 7月14日（水） 8月11日（水）
 9月8日（水） 10月13日（水） 11月10日（水） 12月8日（水）
 1月12日（水） 2月9日（水） 3月9日（水）

②地域交流コーディネータースキルアップ研修

- ・SNS活用研修
- ・生活困窮者支援研修

※福祉避難所研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・書籍の配布 広報関係 2件 事業関係 1件 地域支援関係 1件

③地域ケアプラザ生活支援コーディネーター連絡会（計11回）

実施日：4月19日（月） 5月17日（月） 6月4日（金） 7月2日（金） 8月6日（金）
 10月18日（月） 11月5日（金） 12月3日（金） 1月7日（金）
 2月4日（金） 3月4日（金）

※緊急事態宣言中のため9月は休会、まん延防止等重点措置期間中のため2月は書面開催、
 3月はオンライン開催。

内 容：保土ケ谷区行動指針（アクションプラン）の検討、Ayamu公開に向けての準備、
 事業推進に必要な知識・情報の共有、地区域の取組の情報交換等

④包括支援センターとの連携

- ・包括ミーティングへの出席
- ・個別ケース地域ケア会議、包括エリア地域ケア会議への出席

（4）財源の確保・財政基盤の強化

保土ケ谷区ふれあい助成金

地域福祉の推進を図るため、市社協基金（よこはまあいあい基金、障がい者年記念基金）及び
 善意銀行、保土ケ谷区社協財源（共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、善意銀行、
 日本赤十字社、世帯賛助会費、福祉基金）を財源に保土ケ谷区ふれあい助成金事業を実施した。

配分審査会実施日：6月16日（水）

審査者：委員6名

助成決定内容 ※詳細別掲（P23：別表3）

区分		団体数	金額	
I 要 援 護 者 支 援 区 分	1) 集いの場活動	A	4件 1,070,000	
		B	2件 600,000	
		C	0件 0	
		D	13件 1,180,000	
		E	39件 2,795,000	
		F	33件 1,590,000	
	2) 家事・生活支援活動	A	2件 650,000	
		B	0件 0	
		C	2件 240,000	
		D	1件 80,000	
		E	4件 200,000	
	3) 配食活動	A	0件 0	
		B	0件 0	
		C	0件 0	
		D	3件 345,000	
		E	6件 450,000	
		F	0件 0	
	4) 送迎活動	A	1件 350,000	
		B	1件 300,000	
		C	2件 350,000	
	II 障 害 児 者 支 援 区 分	1) 障害児者支援・当事者活動	A	0件 0
			B	0件 0
			C	0件 0
			D	2件 103,000
E			3件 120,000	
2) 宿泊・日帰りハイク事業		A	2件 100,000	
3) 視覚・聴覚障害者支援		A	4件 200,000	
III 福 祉 の ま ち づ く り 区 分	A	21件 837,000		
	B	5件 150,000		
IV 健 康 増 進 区 分	A	1件 10,000		
新規事業立ち上げ資金※		5件	200,000	
合計		156件	11,920,000	

(5) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの配置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：2名

配置時間：月曜～土曜（9：00～17：00）

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ：55団体、新規登録：3団体

個人：251名、新規登録：27名

【ボランティア依頼・対応】

分類		依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数
児 童	単発	1	1	0	0	0	12	5
	継続	4	4	0	0	0	5	14
障がい	単発	2	2	0	0	0	0	4
	継続	15	7	6	0	2	18	86
高齢者	単発	6	6	0	0	0	29	20
	継続	4	4	0	0	0	3	20
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
その他	単発	1	1	0	0	0	0	0
	継続	5	2	1	0	2	1	15
合 計	単発	10	10	0	0	0	41	29
	継続	28	17	7	0	4	27	135
	合計	38	27	7	0	4	68	164

保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体及び地域防災拠点などが、平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、研修及び訓練等を行った。（区役所と共同事務局）

〈総会〉

実施日：5月23日（日）10:00～11:00 公会堂1号会議室

参加者：出席15名 委任状50名（団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等）

内 容：令和2年度活動報告及び収支決算報告について

会計監査報告

令和3年度活動計画（案）及び収支予算（案）について

〈運営委員会〉 計4回

実施日： 4月15日（木） 7月29日（木） 9月14日（火） 3月17日（木）

〈防災・減災に関連する講座の実施〉

地域が開催する防災講習会に赴き、区災害ボランティアネットワークの活動をPRするとともに防災・減災活動の啓発を実施。 計3回93名参加

〈防災ウォークの実施〉

(1) 実施日時：3月17日(木) 9:30～

(2) 内 容：洪水を想定し、危険個所の確認を行いました。また、車いす利用者の避難を想定し、障害物などの確認を行いました。

【ウォークルート】

かるがも → 帷子川沿い → 和田町駅 → 川の反対側 → 星川中央公園 → かるがも

〈地域防災拠点訓練への参加〉

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

〈ほどがや区民まつりへの参加〉

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

〈部会〉

(1) 災害ボランティアセンター立ち上げ部会

実施日：11月14日（日）

内 容：災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施

参加者 災ボラ運営委員7名 防災拠点5名 区子ども家庭支援課2名 総務課2名 区社協5名

(2) 広報部会

定期的にホームページを更新。地域の防災に関するイベントや防災コラムなどを掲載し、防災に関する周知活動を行いました。

2.福祉の担い手の発掘・育成

(1) ボランティア講座等の開催

施設飾りボランティア

区内在住者を対象に、コロナ禍におけるボランティア活動のきっかけとして、高齢者施設へ送るクリスマス・お正月飾り作成ボランティア活動者を募集。
個人宅や福祉保健活動拠点で飾りを作成し、区内高齢者施設、8か所へ配布を行った。
実施日：9月8日（水）、9月24日（金）、10月14日（木）、10月26日（火）、11月10日（水）
参加者：38名

レクリエーションボランティア動画撮影

ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの活動支援として、レクリエーション活動を撮影し、DVDを作成。
区内の高齢者福祉施設、保育園等4か所へ配布を行った。
参加者：音楽演奏（1団体）

草刈り・刈り込みボランティア講座

区内在住者を対象に、ボランティア活動のきっかけとなるように、草刈りボランティア活動について説明した。保土ヶ谷公園にて、草刈り・刈り込み体験を行った。
実施日：10月16日（土）
参加者：7名

「まちの子」育て応援講座

子育て支援に関わる担い手を増やすということや、まちの中で子育てに関心を持ち、親子の成長を温かく見守り、支えてくれる人材を増やしていくために実施した。
実施日：6月3日（木）、6月4日（金）、6月24日（木）
参加者：14名

(2) 地域活動への参加の呼びかけや促すための情報発信

広報紙「社協ほどがや」の発行

編集委員会を開催し、本会の事業紹介や地域福祉に関わる特集テーマを通じて福祉の普及を目的とし、広報紙の発行を行った。

・第49号 9月発行 部数：83,000部（全戸配布）

特集テーマ 「第4期保土ヶ谷ほとなまちづくり」

第4期保土ヶ谷ほとなまちづくり(地域福祉保健計画)の推進に向けた、地区社協の活動を紹介。

その他、区社協からのお知らせ、ボランティアセンター、移動情報センター、共同募金保土ヶ谷区支会、日本赤十字社保土ヶ谷区地区の取組紹介



「ボラセンだより」の発行

ボランティア登録者、ボランティアセンター来館者およびボランティア依頼者に対し情報提供を行った。

また、施設飾り・動画作成等に関して号外を発行し、ボランティアセンター事業の周知を行った。

発行回数：3回（夏号7月・春号3月・号外）

発行部数：夏400部、春400部、号外20部

「社協」を周知するための動画配信（YouTubeの活用）

地域住民へ向けて、社会福祉協議会の理解を深める手段として新たに映像を使用したPRを実施。各事業や募金活動など、社会福祉協議会が普段どんな活動をしているか紹介。世帯賛助会費の依頼時に、動画へアクセス可能なQRコードを載せたチラシを配付。

動画タイトル：「社会福祉協議会ってなに？」

再生回数：783回（3月31日現在）



(3) 学校における福祉教育の推進

福祉教育推進事業

学校等からの福祉教育の取組依頼に対して、情報提供や講師調整などの支援を実施した。令和3年度は学校からの依頼件数が大幅に増加し、多くの学校で福祉教育の授業を実施することができた。また、多くの団体の協力により、今までの枠にとらわれない多種多様な内容での実施につながった。

内 容：障がい当事者や親の会による障がい理解に関する講演や“地域を知ろう”をテーマに民生委員・児童委員や自治会の方よりお話をいただいた。

実施回数：小学校	(7校)	13日	25コマ	延べ参加者数	2,430名
中学校	(2校)	2日	2コマ	延べ参加者数	26名
高等学校	(2校)	2日	2コマ	延べ参加者数	358名

「福祉教育ニュース」の発行

時 期：3月発行

部 数：500部 区内小中学校・関係機関等へ配布

内 容：福祉教育の基本的な考え方、福祉教育体験プログラムの実践事例紹介、令和3年度学校等における福祉教育実施一覧、福祉教育実施までの流れ



(4) 福祉意識の啓発

ほっとなまちづくりフォーラム～第38回保土ヶ谷区社会福祉大会～

実施日：12月4日（土）

場 所：保土ヶ谷公会堂 参加者：310名

共 催：区役所

内 容：

- 社会福祉功績者表彰式典
地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰の実施。
自立支援活動功労9名、金品寄贈功労6名・1団体
- 講 演
テーマ 「みんなで進めるほっとなまちづくりについて」
講 師 牧岡 英夫 氏（「共育ひろば」主宰）
- 福祉バザーと福祉作品展 ロビーと第2会議室で同時開催

(5) 企業等の福祉貢献活動の支援

クリスマスケーキの配分

善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、地域作業所等へ配分した。

実施日：12月23日（木）

配分先：児童福祉施設4か所、障害者地域作業所等24か所

寄付者：匿名（寄付者の意向による）

3.支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援	
保土ケ谷区地域自立支援協議会	
障害者総合支援法に位置付けられ、地域の関係機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的としている会議に、事務局のメンバーとして参画した。自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、相談支援部会、当事者部会、こども部会、区精神NET部会及び事務局に参画した。	
【全体会】	
保土ケ谷公会堂講堂での対面とオンラインでの参加による開催となった。	
日 時：5月24日（木）	
内 容：①令和2年度部会報告及び3年度計画 ②協議会の目的 ③地域生活支援拠点について ④市・区の取組み（アウトリーチ事業） ⑤第4期障害者プランほか	
【事務局会議】	
計10回開催し、事務局・部会運営について検討、ホームページのリニューアル、3機関連絡会（区役所・区基幹相談支援センター・区生活支援センター）の報告等を実施した。	
【防災部会】	
被災地障害者災害支援センターの立上げや事務局体制、課題等について検討した。	
【計画相談部会】	
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	
【当事者部会】	
当事者の現状を知ってもらうため、フォーラムの開催を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。	
【こども部会】	
例年、地域ケアプラザや障がい者施設、養護学校とともに、障がい児余暇支援事業等を行っているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、実施できなかった。	
【精神ネット部会】	
精神障がい者の生活課題についての検討を行った。（区精神net）	
また、アウトリーチ事業における連携等を進めた。（保土ケ谷区のアウトリーチを考える会）	
各種施設運営協議会等への参加	
地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、はまっ子ふれあいスクール、区内地域ケアプラザの運営協議会等に主に書面で参加して連携強化に努めた。	
保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会への参加	
保土ケ谷区障害者地域作業所連絡会（区作連）の全体会・事務局会議とも、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。	
(2) 外出支援サービス事業	
市外出支援サービス事業の実施	
公共交通機関での外出が困難な高齢者を対象に、横浜市委託事業としてタクシー事業者の運行による送迎サービスを実施。	

1.事業実施状況

利用登録者：71名 利用件数：37件

(内訳)	目的	市外出支援サービス
	医療機関	37
	福祉サービス	0
	行政手続き	0
	合計	37

(3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護に関わる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

1.相談件数：50件

(内訳)	対象者種別	件数
	知的障がい者	3
	精神障がい者	14
	身体障がい者	2
	高齢・認知症	2
	高齢・その他(認知症以外)	29
	その他	0
	合計	50

2.契約件数：77件

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	61
財産関係書類等預かりサービス	16
合計	77

※3年度新規契約者数：5名 契約終了者数：12名

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対象	実施場所
9月29日(水)	新任・就労予定ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ

地域包括支援センター連絡会(社会福祉士分科会)

毎月開催の地域包括支援センター連絡会(社会福祉士分科会)に参加し、権利擁護事業に関する情報交換および事例検討、サポートネット等各種研修会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見サポートネット

1.市民後見サポートネット

保土ヶ谷区の市民後見人バンク登録者を対象に、市民後見人の支援を目的として事例検討および研修を実施した。

※西区・南区については新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加を見合わせた。

11月19日(金) 場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師、地域包括支援センター職員

区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員など

2.サポートネット全体会・専門職会議

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネット全体会へ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

6月 24日（木） 場 所：保土ヶ谷区役所 ※専門職会議のみ

1月 21日（金） 場 所：ZOOM

参加者：市民後見人バンク登録者、専門職講師、地域包括支援センター職員
区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員、基幹相談支援センター

(4) 障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「ほっとフレンズ」

区内地域ケアプラザ等と相互に協力し、実施に向け検討していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、中止となった。

※ほっとフレンズ2021夏・ほっとフレンズ2022春ともに中止

(5) 移動情報センター事業

障がいのある方のための外出相談窓口として、相談の受付、ヘルパー事業所等の情報収集、ボランティアの育成を行った。

相談窓口での相談調整

障がいのある方本人や家族からの相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数：316件

(内訳)	対象者種別	件数
	身体障がい	118
	知的障がい	126
	精神障がい	51
	重複障がい	14
	その他（高齢者含む）	7
	合計	316

ガイボラ交流会の実施

1人で活動することが多いガイドボランティアが他のガイドボランティアと交流することを目的に、ガイボラ交流会を実施。瀬谷区発達障害理解啓発グループ『ant mama』（アントママ）の方を講師に招き、発達障がい理解をテーマとしたお話を伺ったあと、グループワークを実施した。

日にち：11月24日（水） 参加者：11名

場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点



おたのしみ交流会（利用者・家族とガイドボランティアの交流会）の実施

18歳未満の利用者・家族とガイドボランティアが交流を深めるために企画。早川広美氏（あおぞら自然共育舎）を講師に招き、“楽しく春の自然とふれあおう”をテーマに散策やネイチャーゲームをしながら交流したことで、今後のマッチングにつながる機会ともなった。

日にち：3月27日（日） 参加者：11名

場 所：県立保土ヶ谷公園



ガイドヘルパー啓発事業「障害福祉のお仕事フェア inほどがや」への参加

区内の障がい関係の法人と一緒に障害福祉のお仕事相談会に参加し、ブースを出展。ガイドヘルパーやガイドボランティアの事業説明や移動情報センターの広報紙を配布した。

日にち：3月13日（日）

場 所：ほどがや地域活動ホームゆめ



推進会議の開催

移動情報センターの各業務の推進について、関係機関の方から意見をいただく推進会議を定期的で開催した。推進委員として上菅田特別支援学校PTA・西部療育センター・西部学校教育事務所・横浜移動サービス協議会・横浜市ろう特別支援学校等の関係機関が参加。

6月30日(水)、10月27日(水)、2月3日(木)【書面開催】

事業者連絡会の開催

事業者が中心となり、戸塚区と合同で開催。以下のテーマについて話し合いを行った。

- ①コロナ禍における事業所の現状や困りごと
- ②事業所間のつながり作りに向けて

日にち：11月17日（水）

参加事業所：6事業所

場 所：戸塚区福祉保健活動拠点

広報紙「いこうyaほどがya」の発行

移動情報センターの事業紹介やガイドボランティア募集等を目的に発行。区内小中学校や関係機関等へ配布した。

発行部数：2,000部



(6) 当事団体等の支援

障がい者週間キャンペーン

「障害者週間」に障がい理解促進のためのキャンペーン活動を実施した。

実施日：12月6日（月）

場 所：区役所前、ビジネスパーク

参加者：当事者団体部会・ボランティア市民活動団体分科会・地域施設分科会 42名
ボランティア団体・帷子小学校（3年生・教師）74名
区役所 5名

内 容：啓発用チラシ・ティッシュの配布

(7) 児童福祉の推進

保土ヶ谷区地域子育て支援連絡会

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、子育て支援を行っている関係機関等のネットワークを構築するとともに、子育て支援の情報の整理・共有、意識・知識の向上を目指している。

(区役所、保育園、保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こっころとの共同事務局)

【全体会】※後日、動画配信も実施

日にち：2月22日（火） 参加者：88名

場 所：保土ヶ谷公会堂

①取組発表

- ・上菅田地域ケアプラザエリア（上菅田地区社協・笹山保育園）
- ・岩崎地域ケアプラザエリア（保土ヶ谷地区社協・岩崎地域ケアプラザ）

②講演会

テーマ：「ひとりぼっちにしないまち～子どもたちのために地域でできること～」

講師：NPO法人 こどもソーシャルワークセンター代表 幸重 忠孝 氏

(8) 生活福祉資金貸付事業

相談件数：9,903件

【従来の貸付】

貸付件数：5件 貸付総額：2,435,000円

(内訳)	資金の種類	件数	貸付金額(円)
	福祉資金	1	328,000
	緊急小口資金	0	0
	教育支援資金	4	2,107,000
	不動産担保型生活資金	0	0
	合計	5	2,435,000

【特例貸付】

資金の種類	申請件数
緊急小口	664
総合支援資金	662
総合支援資金（延長）	262
総合支援資金（再貸付）	508
合計	2,096

福祉資金・教育支援資金

低所得者や障がい者世帯、離職者などに対し、民生委員の支援のもとに、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：775件 貸付件数：5件

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：96件 貸付件数：0件

緊急小口資金

離職などによって住居を喪失し、生活維持が困難である離職者に対して、公的給付までの期間の生活費の貸付について相談を行った。

相談件数：126件 貸付件数：0件

総合支援資金

失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費および一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。

相談件数：693件 貸付件数：0件 ※特例貸付を除く

特例緊急小口資金・特例総合支援資金

コロナウイルス感染症拡大に伴う減収した世帯に対して貸付を実施した。

相談件数：8,213件

生活福祉資金貸付事業民生委員研修

民生委員を対象に、生活福祉資金貸付制度についての説明や民生委員への協力依頼および情報交換を目的として実施した。

実施日：4月19日（月）
場 所：仏向地域ケアプラザ
民生委員数：20人

実施日：10月29日（金）
場 所：防犯センター（今井町）
民生委員数：12人

児童支援・生徒指導専任教諭会での説明

11月の会議で教育支援資金について案内した。

中学校の進路説明会で、生徒・保護者に向けて教育支援資金の説明を行った。

実施日：10月28日（木）
場 所：新井中学校
生徒・保護者数：80人

実施日：10月29日（金）
場 所：上菅田中学校
保護者数：30人

(9) 困窮世帯等への支援

食糧支援

1. あったかほ도가や寄付による食支援

今年度新たな取り組みとして、あったかほ도가や寄付を募り、コロナ禍で生活に困窮しているひとり親家庭や学生に向けた食支援を行った。（募金額：2,676,944円）

(1) ひとり親世帯支援

区こども家庭支援課・西部児童相談所・スクールソーシャルワーカーと連携し、生活に困窮している世帯に、2週間分の食支援を行った。継続して支援が必要な世帯には必要な分の支援を行った。

支援世帯数：延べ69世帯

(2) 学生への支援

アルバイトが出来ず、実家にも帰れないような困窮した学生を対象に食支援を行った。横浜国立大学の学生を対象。

横浜国立大学・常盤台連合自治会・常盤台地区社協・常盤台地区民児協協力
回数：2回（7/1・12/17） 延べ359名

2. セブンイレブン・ジャパンと連携し閉店・改装店舗から食料等の物品の寄付を受け

区内の福祉施設で活用いただく取組を実施。

物品の配分にあたり西部ユースプラザの協力を得て実施した。また学生への支援に活用された。

食料等預託数：1件

3. 区内企業との連携

- ① 日本ウィンナー(株)・(株)ジャンボリア、日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社と提携して食品ロスの寄贈を受け、困窮世帯への支援のほか、地域食堂（子ども食堂・みんなの食堂）等の活動で使用する食材として提供した。

※新型コロナウイルスの影響で、食堂の開催が減少し協力件数も昨年並みではあった。

協力件数：18件（ジャンボリア12件・日本ウィンナー5件・ケンタッキー1件）

- ② 保土ヶ谷公園や特別養護老人ホームの防災備蓄物品のうち消費期限が近い物の提供を受けて、食糧支援に活用した。

協力施設：3団体（保土ヶ谷公園・かわしまホーム・横浜エデンの園）

4.フードドライブ

フードドライブの取組について啓発を進め、地域での企画・実施を支援した。

区民会議、地区社協、横浜市資源循環局の協力により、バザーなどのイベント等の事業の協力もあり、地域を主体としたフードドライブが実施された。

いただいた食料の提供件数：個人76件 フードバンク12件 区フードドライブ28件

(10) その他

行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費等の援護を行った。

援護費利用人数：1名 援護支出金額 680円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（火災・風水害・地震等）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:1件、合計5,000円

【内訳】

区分	件数	区社協分単価	見舞金額	備考
全焼(全壊)	0	10,000	0	
半焼(半壊)	1	5,000	5,000	
合計	1		5,000	

交通遺児援護金の贈呈

区内交通遺児の卒業を祝し、激励金を交付した。

支給件数 1件 支給金額：50,000円

区分：高等学校卒業

4.区社会福祉協議会の組織・体制強化

(敬称略)

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催

理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
6月7日(月) 7名	1.令和2年度事業報告(案)及び収入支出 決算(案)について 2.監事候補者の選任について 3.評議員選任候補者の推薦について 4.評議員選任・解任委員会の招集について 5.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された
6月23日(水) 10名	1.会長・副会長の選定について 2.評議員選任・解任委員の選任について 3.顧問の選定について	1.次のとおり選定された 【会長】畑尻 明(岩間地区) 【副会長】堀 功生(保土ヶ谷東部地区) 【副会長】井上 力(川島東部地区) 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
9月27日(月) 【決議の省略】 11名	1.補正予算案について 2.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された
12月9日(木) 8名	1.会員の入会について 2.福祉基金規程の改正について 3.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
3月10日(木) 9名	1.定款の変更について 2.会員の入会について 3.令和3年度 補正予算(案)について 4.令和4年度事業計画(案)及び 予算(案)について 5.評議員選任・解任委員会運営規則の 改正について 6.役員等賠償責任保険契約について 7.評議員会の招集について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された 6.原案どおり承認された 7.原案どおり承認された

評議員会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
6月23日(水) 16名	1.令和2年度事業報告(案)及び収入支出 決算(案)について 2.理事及び監事の選任について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり選任された
10月13日(水) 【決議の省略】 23名	1.補正予算(案)について	1.原案どおり承認された
12月27日(月) 18名	議題はなし。報告事項のみ	

3月23日（水） 17名	1.定款の変更について 2.令和3年度補正予算(案)について 3.令和4年度事業計画及び収入支出予算(案)について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された
-----------------	---	--

監事監査

実施日 出席者数	主な議題	結果
5月25日（火） 3名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催

当事者部会

11月6日（土） 4名	1.障害者週間キャンペーンについて 2.当事者部会の持ち方について 3.保土ヶ谷公園バリアフリーマップ作成について	1.参加団体と会場について検討し、決定した。 2.障がいに関わらず、広く当事者に参加してもらってよいとの意見が出された。 3.保土ヶ谷公園から依頼があった内容について説明した。
----------------	---	--

福祉施設分科会

3月28日（月） 10名 【オンライン】	1.第4期保土ヶ谷ほとなまちづくり（地域福祉保健計画）について 2.社会福祉法人の地域貢献と泉区内の関係機関との連携による展開について～泉サポートプロジェクトの取組について～ 3.情報交換（区内の地域貢献活動について） 4.区社協監事候補者の推薦について	1.資料に基づき、事務局より説明 2.泉区社協より概要を説明した後、鈴木 啓正氏（特別養護老人ホーム天王森の郷 施設長）に講演いただいた。 3.各機関における地域貢献活動について、情報交換を実施した。 4.次のとおり推薦された 相原 陽子（千丸台保育園）
----------------------------	--	---

ボランティア市民活動分科会

実施日 出席者数	主な議題	結果
3月22日（火） 10名 オンラインにて実施	1.市社協「福祉ボランティア・市民活動部会」活動報告について 2.第4期地域福祉保健計画（ほとなまちづくり）について 3.各団体の現状について	1.赤坂副分科会長より部会での検討事項を報告 2.穴原分科会長、事務局より説明 3.出席団体の情報交換を行った

民生委員児童委員分科会（保土ヶ谷区民生委員児童委員協議会）

<p>4月14日(水) 20名</p>	<p>1.区社協理事・監事候補者の推薦について</p> <p>2.区社協評議員候補者の推薦について</p> <p>3.区社協広報紙編集委員について</p>	<p>1. 次のとおり推薦された 理事候補者 井上 力（川島東部地区） 監事候補者 中村 好美（新桜ヶ丘地区）</p> <p>2. 次のとおり推薦された 田中 澄子（常盤台地区） 東小園 正富（中央地区） 市村 栄子（仏向地区）</p> <p>3. 次のとおり決定した 齊藤 誠（上新地区）</p>
-------------------------	---	---

自治会町内会分科会

<p>4月16日(金) 20名</p>	<p>1.区社協理事・監事候補者の推薦について</p> <p>2.区社協評議員候補者の推薦について</p>	<p>1. 次のとおり推薦された 堀 功生（保土ヶ谷東部地区連合自治会）</p> <p>2. 次のとおり推薦された 福村 道幸（和田・釜台地区連合町内会） 小石川 悦子（岩井町原連合町内会） 塩田 清（西谷連合町内会） 根本 稔（仏向地区連合町内会）</p>
-------------------------	---	---

地区社協分科会（再掲：P 1）

<p>実施日 出席者数</p>	<p>主な議題</p>	<p>結 果</p>
<p>5月26日（水） 35名</p>	<p>1.令和3年度保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業計画について</p> <p>2.令和3年度身近な地域のつながり・支え 合い活動推進事業助成金について</p> <p>3.令和2年度第4回地区社協分科会書面 審議結果報告について</p> <p>4.第4期ほとなまちづくりについて</p> <p>5.動画視聴「身近な地域での小さな活動 の応援について」</p> <p>6.意見交換「ほとなまちづくりのPR について」</p>	<p>1.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>2.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>3.資料に基づき事務局より報告した</p> <p>4.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>5.全体で動画を視聴した</p> <p>6.全体で意見交換を行った</p>

9月28日（火） 書面開催	1.第38回保土ヶ谷区社会福祉大会 ～ほっとなまちづくりフォーラム～ について 2.第4期ほっとなまちづくりについて 3.令和3年度保土ヶ谷区社会福祉協議会 世帯賛助会費の募集について 4.情報交換「コロナ禍における活動について」	1.資料送付 2.資料送付 3.資料送付 4.事前アンケートをまとめた資料送付
11月25日(木) 26名	1.第4期ほっとなまちづくりについて 2.令和4年度地区社協助成金の申請について 3.社会福祉協議会PR動画について（動画 視聴「社協ってなに？賛助会費って？」） 4.意見交換「地区社協の活動について」	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.全体で動画を視聴した 4.全体で意見交換を行った
3月14日（月） 書面開催	1.第4期ほっとなまちづくりについて 2.令和3年度地区社協助成金・活動報告 及び令和4年度地区社協活動費申請に ついて 3.地区社協状況書作成に伴うヒアリングに ついて 4.情報交換「地区社協の活動について」	1.資料送付 2.資料送付 3.資料送付 4.事前アンケートをまとめた資料送付

(3) 各種委員会の開催

ボランティアセンター運営委員会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
3月10日（木） 10名	1.相談・コーディネート状況について 2.善意銀行預託状況について 3.善意銀行預託金の配分について 4.令和4年度事業計画について	1.活動状況報告 2.案のとおり承認された 3.案のとおり承認された 4.案のとおり承認された

評議員選任・解任委員会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月7日（月） 3名	1.評議員の選任について	1.原案のとおり選任された

社協ほどがや編集委員会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月3日（木） 7名	1.委員長・副委員長の選任について 2..社協ほどがや48号の振返りについて 3..社協ほどがや次号の特集ページの テーマ・内容について	1.次のとおり選任された 【委員長】根本 和治（保土ヶ谷中地区） 【副委員長】中村 好美（新桜ヶ丘地区） 2.意見交換を実施 3.資料に基づき事務局より説明し、 内容を検討して合意した

(4) 財政基盤の強化

世帯賛助会費

地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費を募集した。
実績額12,058,819円 ※詳細別掲（P21：別表1）

(5) 善意銀行の運営

善意銀行預託金配分事業

寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会にて配分案を決定した。

※寄託・配分内容 別掲（P22：別表2）

1.寄付金品	預託金3,258,944円	110件	寄託品	1件
2.配分金	ふれあい助成金		500,000円	
	学生・子ども家庭食支援事業		1,760,036円	

(6) 窓口相談対応、ニーズの事業化

ニーズの事業化

ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えた。

ご意見箱の設置場所：区福祉保健活動拠点通路壁面

提案用紙の設置場所：区福祉保健活動拠点内各室（全8か所）

ご意見箱受付件数：1件

内容：多目的研修室のテーブル3台が壊れて使用できないので、修繕か買い揃えて欲しい。

(7) 苦情解決制度・情報公開制度

苦情解決制度・情報公開制度

申立件数 いずれも0件

(8) 福祉保健活動拠点の運営

福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

①利用状況

登録団体：153団体（令和4年3月末）

利用件数：3,061件

（単位；件）

(内訳)	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	団体交流室	97	83	98	89	40	53	93
	多目的研修室他	168	164	180	177	154	180	191
		11月	12月	1月	2月	3月	合計	総計
	団体交流室	85	85	75	54	75	927	3,061
	多目的研修室他	201	180	155	157	227	2,134	

②利用調整会議

2月21日に開催を予定していたが、まん延防止等重点措置期間中のため、書面により実施した。

(9) 福祉関係5団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係5団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- ・神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- ・日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会

- ・保土ヶ谷保護司会
- ・保土ヶ谷区遺族会
- ・保土ヶ谷区更生保護女性会

研修の実施・参加、交流

職員を様々な外部研修等に派遣し、また内部で伝達研修を行い、資質の向上に努めた。

令和3年度 世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額 ¥12,058,819

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (@250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,483	3,131	782,750	528,427	318,000
2	保土ヶ谷南部	2,651	2,384	596,000	273,900	165,000
3	保土ヶ谷中	2,261	2,034	508,500	295,410	178,000
4	保土ヶ谷東部	8,404	7,558	1,889,500	1,308,854	786,000
5	保土ヶ谷西部	3,990	3,587	896,750	650,100	391,000
6	新桜ヶ丘	2,550	2,294	573,500	451,116	271,000
7	権太坂境木	3,284	2,951	737,750	751,400	451,000
8	岩井町原	1,958	1,761	440,250	289,937	174,000
9	岩間	7,803	7,018	1,754,500	906,130	544,000
10	中央	8,145	7,328	1,832,000	1,054,069	633,000
11	中央東部	4,518	4,063	1,015,750	770,553	463,000
12	和田・釜台	3,035	2,731	682,750	309,852	186,000
13	上星川	2,605	2,344	586,000	306,013	184,000
14	常盤台	2,993	2,690	672,500	604,610	363,000
15	川島東部	3,220	2,898	724,500	474,174	285,000
16	仏向	5,329	4,794	1,198,500	868,093	521,000
17	川島原	2,714	2,437	609,250	389,414	234,000
18	西谷	3,211	2,888	722,000	384,900	231,000
19	上新	1,837	1,653	413,250	372,401	224,000
20	笹山	1,130	1,017	254,250	109,009	66,000
21	千丸台	1,100	990	247,500	233,800	141,000
22	上菅田	3,965	3,566	891,500	726,657	436,000
合計		80,186	72,117	18,029,250	12,058,819	7,245,000

【配分区分】	第1回還元時		第2回還元時		合計
実績額	¥10,748,148	+	¥1,293,171	=	¥12,041,319
(1)地区社協還元金	¥6,460,000	+	¥775,000	=	¥7,235,000
(2)区社協活動費	¥4,288,148	+	¥518,171	=	¥4,806,319

※1 実績総額と収支決算書における賛助会費収入額とが相違しているのは、当該実績総額がR3/4月に納入いただいた額を含まず、R4/4月に納入いただいた額を含むことによります。

※2 配分区分の各額は次によります。

善意銀行寄託金品内訳（別表2）

寄託金（計110件）

¥3,258,944

寄託品（計1件）

1. 社会福祉全般のために（計11件） ¥582,000

No.	預託者（敬称略）	金額
1	吉野 都茂恵	¥100,000
2	匿名	¥20,000
3	匿名	¥300,000
4	匿名	¥10,000
5	匿名	¥30,000
6	匿名	¥50,000
7	匿名	¥1,000
8	匿名	¥10,000
9	JWEジャパンレスリングエンターテイメント	¥50,000
10	匿名	¥1,000
11	社会福祉法人秀峰会	¥10,000
小計		¥582,000

寄託品（計1件）

No.	預託者（敬称略）	内容
1	匿名	クリスマスケーキ 100個

2. 児童福祉のために（計0件） ¥0

3. 障害福祉のために（計0件） ¥0

4. 大学生、ひとり親家庭への食支援のために（計99件）

あったかほ도가や寄付 ¥2,676,944

保土ヶ谷区ふれあい助成金助成団体および助成額内訳(別表3)
 事業助成配分団体 156件
 助成総額 11,920,000円

I 要援護者支援区分

1)集いの場

NO.	区分	団体名	交付額
1	A	かみすげた茶屋	¥400,000
2	A	地域交流ボランティアセンター	¥150,000
3	A	福祉ふれあいサロン	¥120,000
4	A	動物愛護福祉支援協会(地域コミュニティカフェニャトワン)	¥400,000
5	B	ルネクラブ	¥300,000
6	B	ほどがや無料塾	¥300,000
7	D	おしゃべりサロン(みんなで歌おう会)	¥40,000
8	D	こどもの居場所 こどもの遊び場	¥120,000
9	D	たすけあいグループ「ひだまり」	¥120,000
10	D	健康長寿体操むつみ	¥44,000
11	D	わんぱく隊	¥80,000
12	D	常盤台地区高齢者交流会食会	¥99,000
13	D	千丸台クリア65	¥30,000
14	D	体操グループ“ハッピー”	¥90,000
15	D	ささやまみんなde食堂実行委員会	¥120,000
16	D	ピアわらべ	¥99,000
17	D	NPO法人ちゃっと	¥120,000
18	D	明寿会	¥98,000
19	D	特定非営利活動法人A.S.C.C	¥120,000
20	E	チューリップ	¥60,000
21	E	ミュージック脳トレ夢	¥80,000
22	E	ふれあい健康体操	¥80,000
23	E	権太坂境木栄寿会	¥80,000
24	E	ピッコロ	¥80,000
25	E	スポーツ愛好会	¥80,000
26	E	保土ヶ谷中地区社協 葵の会	¥80,000
27	E	仏向おしゃべりサロン	¥50,000

28	E	シニアサロンやまびこ	¥50,000
29	E	よつ葉会	¥80,000
30	E	ヒルズほっこり茶房	¥80,000
31	E	健康麻雀初音が丘	¥80,000
32	E	笑話会	¥80,000
33	E	ときわ虹の会	¥80,000
34	E	Gスマイル	¥50,000
35	E	りり庵	¥80,000
36	E	新桜ヶ丘住宅住民支え合いグループ	¥80,000
37	E	子育てサロンポテト	¥80,000
38	E	特定非営利活動法人よこはま成年後見つばさ	¥80,000
39	E	ときわの森体操教室	¥40,000
40	E	星川3丁目サロン「はなみずき」	¥80,000
41	E	まぜごはん	¥80,000
42	E	こりす	¥50,000
43	E	デイ・ケアすみれ	¥80,000
44	E	ほのぼの会	¥50,000
45	E	歌声広場ハーモニーささやま	¥60,000
46	E	ほっとなサロン	¥80,000
47	E	ひまわりの会	¥80,000
48	E	ふれあいサロン	¥40,000
49	E	桜ヶ丘東部転倒予防体操会	¥80,000
50	E	サロン de 芙蓉ヶ丘	¥80,000
51	E	みんなでキッチン	¥80,000
52	E	ハッピーくぬぎ台 体操教室	¥65,000
53	E	サロン・ふらっと109	¥80,000
54	E	おしゃべりのたまり場	¥80,000
55	E	肉体美改造計画	¥80,000
56	E	人形劇団はまなす	¥80,000
57	E	星の丘ビューシティ健康体操	¥80,000
58	E	コンフォール仏向町健康体操の会	¥40,000
59	F	NPO法人パオパオの木	¥50,000

60	F	マザーズリンクいわい	¥50,000
61	F	ふれあい型食事サービスボランティアの会	¥50,000
62	F	富士見台小 子育てサロン	¥50,000
63	F	先輩ママによる赤ちゃん教室 ふふ	¥10,000
64	F	ゆうゆうサロン	¥50,000
65	F	和田・釜台地区ミニデイサービスの会	¥50,000
66	F	生き生きシニアの会(カフェ・グリーン)	¥50,000
67	F	コープふれあいの会	¥50,000
68	F	ほどがや保育ボランティアかるがもキッズ	¥50,000
69	F	よろこびの会	¥50,000
70	F	上菅田ふれあいランチ	¥50,000
71	F	きらきらぼし	¥50,000
72	F	ふれあいサロン上菅田	¥50,000
73	F	子育てサロンスマイル	¥50,000
74	F	ふれあいルームにこちゃん広場	¥50,000
75	F	子育てサロンたんぽぽ	¥50,000
76	F	子育てサロンシュークリーム	¥50,000
77	F	ボランティアグループひまわり	¥50,000
78	F	横浜友の会ふたばぐみ	¥40,000
79	F	カラオケ愛好会	¥50,000
80	F	子育てサロンさくらんぼ	¥50,000
81	F	カラオケサークル・サロン・パンジー	¥50,000
82	F	子育てサロンおひさま	¥50,000
83	F	デイサービス ひまわり	¥50,000
84	F	プレママ・プレパパ塾	¥50,000
85	F	ネーブルカフェ	¥50,000
86	F	わくわく食堂	¥40,000
87	F	ひまわり	¥50,000
88	F	一・二・三会	¥50,000
89	F	ボランティア団体星の輪	¥50,000
90	F	木曜会	¥50,000
91	F	新井小学校文化スポーツクラブ学校開放部会	¥50,000

92	G	ゆずりはR-3	¥40,000
93	G	オレンジサロン	¥40,000
94	G	ミニデイサロン・上星川	¥40,000
95	G	ほっとするサロン・上星川	¥40,000
96	G	上星川だるま亭	¥40,000
		小計	¥7,435,000

2)家事・生活支援活動

97	A	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン	¥400,000
98	A	地域ふれあい収集運営委員会	¥250,000
99	C	上星川地区支え合いの会	¥160,000
100	C	千丸台地区社協 在宅応急支援	¥80,000
101	D	明神台買物クラブ	¥80,000
102	E	オリーブの会	¥50,000
103	E	岩崎男性ボランティア	¥50,000
104	E	仏向HEROS	¥50,000
105	E	峰1お助けマン	¥50,000
		小計	¥1,170,000

3)配食活動

106	D	特定非営利活動法人 新桜ヶ丘パートナー「さくら草」	¥160,000
107	D	千丸台地区社会福祉協議会 配食サービス	¥95,000
108	D	あじさいの会(保土ヶ谷中地区配食グループ)	¥90,000
109	E	和田・釜台地区配食サービス	¥80,000
110	E	法泉アクティブサポート	¥80,000
111	E	キッチン友の会	¥80,000
112	E	仏向Y・I配食	¥50,000
113	E	中央地区配食ボランティア	¥80,000
114	E	新井町 お茶葉会	¥80,000
		小計	¥795,000

4)送迎活動

115	A	特定非営利活動法人 コアラ東戸塚	¥350,000
116	B	仏向ふれあいワゴン	¥300,000
117	C	仏向地区社会福祉協議会 送迎支援サービス	¥150,000
118	C	千丸台地区社協 外出支援	¥200,000
		小計	¥1,000,000

Ⅱ 障害児者支援区分

1) 障害児者支援活動

119	D	NPO法人きてん 第二はまかぜ	¥43,000
120	D	Bホップダンス	¥60,000
121	E	テンダーよかボラ	¥40,000
122	E	市精連 かるがも杯将棋・囲碁大会実行委員会	¥40,000
123	E	一般社団法人 地域作業所 第1はなかご	¥40,000
		小計	¥223,000

2) 宿泊・日帰りハイク

124	A	NPO法人ふれんど45 グループホームサンハイツ狩場	¥50,000
125	A	一般社団法人 地域作業所 第2はなかご	¥50,000
		小計	¥100,000

3) 視覚・聴覚障害者支援

126	A	手話サークル もみじ会	¥50,000
127	A	さくらの会	¥50,000
128	A	保土ヶ谷区点訳サークル「虹」	¥50,000
129	A	保土ヶ谷録音グループ「はし」	¥50,000
		小計	¥200,000

Ⅲ 福祉のまちづくり区分

130	A	ハロースタンプ	¥40,000
131	A	保土ヶ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア	¥40,000
132	A	学童保育 たけのこクラブ	¥40,000
133	A	いきいき体操サークル	¥40,000

134	A	楽遊園	¥40,000
135	A	ほどがやおもちゃ再生館	¥40,000
136	A	きつつき仲間	¥40,000
137	A	傾聴ボランティアグループ「あのね」	¥40,000
138	A	リズム♪	¥40,000
139	A	ママ音楽ユニット♪ショコラッティ♪	¥40,000
140	A	若葉会	¥37,000
141	A	そこそこ手伝い隊	¥40,000
142	A	やまゆりの会	¥40,000
143	A	ハッピー2	¥40,000
144	A	ユーアイグループ	¥40,000
145	A	ほどがや えかたり〜ベ	¥40,000
146	A	ちくちく	¥40,000
147	A	サークル星の子	¥40,000
148	A	ふじの会	¥40,000
149	A	ボランティアグループ趣味の会	¥40,000
150	A	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会(ヘルスマイト)	¥40,000
151	B	おれんじ・ドンキー	¥30,000
152	B	ブルーポケット	¥30,000
153	B	なるこ 会	¥30,000
154	B	保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク	¥30,000
155	B	NPO法人 ほどがやカルガモの会	¥30,000
		小計	¥987,000

IV健康増進区分

156	A	じょうしん健康ウォーキング	¥10,000
		小計	¥10,000